

令和
4年度

KURASHIKI Music Academy 2022

倉敷音楽アカデミー

開催のご案内

受講資格

本アカデミーはプロの音楽家の講師による上級者向けの市民公開講座です。各楽器の勉強をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。

♪ **新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講者及び受講者のご家族以外の方は、聴講をご遠慮ください。**

部門と講師（裏面参照）

- ・ 第53回 ヴァイオリン部門（室内楽可） 講師：漆原 啓子（桐朋学園大学音楽学部特任教授）
- ・ 第51回 ピアノ・伴奏法部門（室内楽可） 講師：岩崎 淑（元桐朋学園大学院大学教授）
- ・ 第49回 チェンバロ部門（室内楽可） 講師：岩淵恵美子（沖縄県立芸術大学講師他）

受講費

- ・ ヴァイオリン及びピアノ・伴奏法部門：1回50分10,000円（3名以上の室内楽=20,000円）
- ・ チェンバロ部門：1回50分10,000円（4名以上5名以内の室内楽=20,000円）
- * 当日受付でお支払いください。

開催場所と日時

倉敷市芸文館 / 岡山県倉敷市中央1丁目18-1

- ・ ピアノ・伴奏法部門（アイシアター）令和4年7月23日(土)・24日(日) 両日とも10:00~18:50（各8枠）
- ・ チェンバロ部門（アイシアター）令和4年7月29日(金)・30日(土) 両日とも10:00~19:50（各8枠）
- ・ ヴァイオリン部門（第2練習室）令和4年7月30日(土) 14:00~19:50（5枠）
（アイシアター）令和4年7月31日(日) 10:00~19:50（8枠）

* 日時は諸般の事情により変更されることがあります。

お申込み・お問合せ先 ⇒ 下記QRコードからスマートフォン等でアクセスし申し込みください。

〒710-0046 倉敷市中央1-18-1 アルスくらしき「倉敷音楽アカデミー」係
TEL: 086-434-0505 FAX: 086-434-6088

申込締切

令和4年6月23日(木)

申込多数の場合は、抽選で受講者を決定させていただきます。

- * 受講日の1週間前までに、受講者に決定したプログラムをお送りします。
- * 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の国内情勢により、急遽、講座を中止・延期する場合がございます。

受講者の方へのお願い

新型コロナウイルス感染症予防のため、受講の際には以下の点にご協力ください。

- ① 咳エチケット（マスク着用等）、手洗い・手指の消毒の徹底
- ② 人と人との距離（ソーシャルディスタンス）の確保
- ③ 疑似症状がある場合は受講を控えてください（咳、発熱、呼吸困難など）
- ④ 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合は受講を控えてください。

受講申込フォームアクセスQRコード

（全部門共通）※FAXでのお申込みを希望の方は、上記お問合せ先にご連絡ください。

※PCの場合はアルスくらしきのホームページ（<https://arsk.jp/>）からお申込みください。



【注意事項】

- ① 2名以上でご参加の場合は、代表者1名がお申込みいただけますが、ただし、フォームにメンバー全員のお名前をご記入ください。
- ② 備考欄に受講可能な時間帯全てのご記入をお願いします。「○日はいつでも」「○日■時~▲時」等
- ③ 申込多数の場合は、受講できないまたは1枠のみの受講となる場合があります。
- ④ **1名での受講は1枠に限らせていただきます。**（チェンバロ部門）

講師紹介

岩崎 淑 (ピアノ・伴奏法) Shuku IWASAKI

倉敷出身。桐朋学園およびジュリアード（米）キジャーナ（伊）各音楽院で学ぶ。ミュンヘン国際コンクールの「チェロとピアノ二重奏部門」で第3位。ブダペスト、チャイコフスキー両国際コンクールで伴奏者特別賞。キジャーナ音楽院でR・ブレンゴラ教授と共に室内楽クラスを担当する。「ミュージック・イン・スタイル」を主宰し芸術祭賞受賞。ノルウェー王国功労勲章叙勲。福武文化賞受賞。高松国際ピアノコンクール審査委員長。著書『アンサンブルのよろこび』『ピアニストの毎日の基礎練習帳』『楽興の瞬間』（春秋社）『音楽さえあれば』（吉備人出版）等多数。各社よりCD多数リリース。元桐朋学園大学院大学教授。現在、くらしき作陽大、尚美学園、武庫川女子大客員教授。国際音楽祭ヤング・ブラハ会長。

伴奏法のレッスンについて

ヴァイオリンやチェロや声楽とのアンサンブルにおいて伴奏パートを弾くための、細かい指使いやペダリングなどを指導します。

現時点で相手がいなくても、伴奏のテクニックを身につけることによって、ピアノを学ぶ人に必要な伴奏の仕方が分かり、いざアンサンブルをする時に役立ちます。もちろんパートナーの方と一緒にお願いしても結構です。

レッスンを希望する方は学びたい曲のピアノパート譜を持参してください。個人レッスンの合間には、伴奏に関するエピソードや心得なども、講師の経験を踏まえながらお話しします。

漆原 啓子 (ヴァイオリン) Keiko URUSHIHARA

第8回ヴァイニャフスキ国際コンクールに最年少（18歳）で参加、日本人初の優勝を飾る。東京藝大入学と同時に演奏活動を開始。ハレー弦楽四重奏団の一員として民音コンクール室内楽部門で優勝。齋藤秀雄賞受賞。「倉敷音楽祭」を含む多数の国内、国外の主要音楽祭に出演。協奏曲のソリストや室内楽、リサイタルなど国内外で高い評価を得る。2016年デビューから35周年を迎え、2017年にはヤコブ・ロイシュナーと「モーツァルト：ヴァイオリンとピアノのための作品全集」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる。各社より多数のCDをリリース。桐朋学園音楽大学音楽学部特任教授、国立音楽大学客員教授。

岩淵 恵美子 (チェンバロ) Emiko IWABUCHI

上野学園大学音楽学部卒業後ベルギー王立モンス音楽院をプルミエ・プリを得て卒業。チェンバロをR・コーネン、室内楽をW・クイケンに師事。第5回古楽コンクール（チェンバロ部門）最高位入賞。ピアノの前身「フォルテピアノ」の演奏・指導でも高評価を得る。放送や録音でも活躍。「倉敷音楽祭」のシリーズ企画「チェンバロのある風景」でのソリストや通奏低音奏者としても好評を博す。沖縄県立芸術大学講師。

公益財団法人倉敷市文化振興財団 710-0046 倉敷市中央1-18-1

TEL086-434-0505 FAX086-434-6088 <https://arsk.jp/>